2019年4月21日、
甲南学園は創立100周年を迎えます

甲南新聞

平成29年（2017）
9|19［火］
KONAN SHINBUN
企画・制作／甲南学園 広報部
産経新聞社 営業局

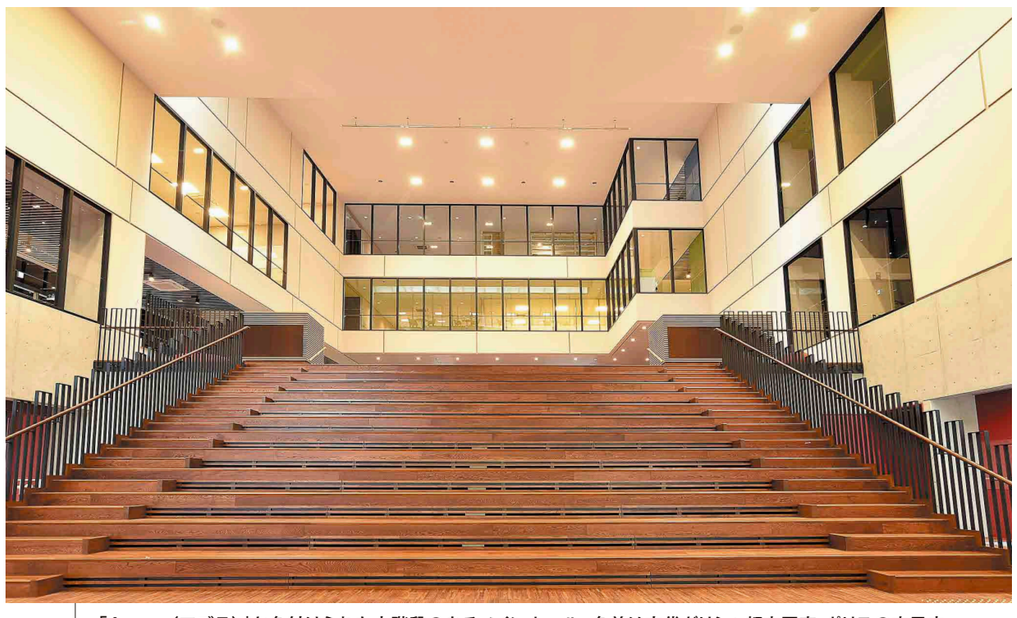
この紙面は、
甲南大学PR企画として
掲載しています。

甲南・新世紀へ
「KONAN INFINITY COMMONS」
甲南大学 岡本キャンパスに新たなシンボル誕生

甲南大学の新たなシンボルとなる複合施設「KONAN INFINITY COMMONS（コウナン・インフィニティ・コモンズ）」が岡本キャンパス（神戸市東灘区）に誕生した。大学を運営する学校法人 甲南学園が2019年に創立100周年を迎え、その記念事業の一環で整備された。延床面積、約1万4000平方㍍。地上4階地下1階建ての建物は吹き抜けの大空間を中心に多彩な機能を完備。学生が学部学科の枠を超えて交流し、教員や地域社会、卒業生ともつながる人物教育の拠点になる。施設の魅力を紹介しよう。

愛称は「iCommons（アイコモンズ）」。1965年、大学父母の会の寄付で建てられ、約60年にわたりキャンパスライフを支えてきた。学友会館や学生会館などが老朽化したため、福利厚生ゾーンの再開発に着手。昨年5月から建設工事が進められてきた。

管財部の狭間宏明部長は「単なる課外活動や福利厚生の施設ではなく、学生がいろいろな人とつながり、互いに刺激を与え、成長できる人物教育の場にしていきたい」と期待を込める。この考えを具現化したのが「オープン」（開放）と「シェア」（共有）の設計コンセプトだ。


「Agora（アゴラ）」と名付けられた大階段のあるメインホール。名前は古代ギリシャ都市国家・ポリスの市民広場に由来する。1階エントランスから2階にかけて設けられ、季節・天候に関わらずイベントを行うことができ、大型スクリーンを使ったパブリックビューイングも可能だ

まず「オープン」を象徴するのが1階エントランスの多目的スペース「Agora（アゴラ）」。施設内にガラス面を多く取り入れ、学生の活動を「見える化」した。2階まで開放的な吹き抜け空間が広がり、中央に位置する大階段は約150人が自由に座れる観客席にもなる。全体を大きなステージとして利用でき、講演会やクラブ活動の発表会など多彩な使い方が可能だ。

愛称は「iCommons」学生生活の新世紀の拠点

一方、「シェア」は各スペースに柔軟性を持たせ、多目的に使える工夫を取り入れた。その一つが1階の学生食堂だ。国内の大学では最大級の約1300席を完備。甲南学園の創立者、平生釟三郎が大学の前身の旧制甲南高校時代、生徒と教師が一緒に食事をする大食堂を設け、甲南の人物教育のモデルになったことから、この精神を引き継ぐ場として「Hirao Dining Hall（ヒラオダイニングホール）」と名付けた。テーブル席や個室のほか、町家風の引き戸を備えた座敷仕様の和室スペースもあり、留学生との国際交流にも最適だ。

2階には学生の健康作りをサポートするフィットネスルームがあり、フィットネスマシンや血圧、体脂肪などをチェックできる計測機器を設置。近年、若者に人気のボルダリングも体験できる。

3階は学生が互いに刺激を受け、自分を高め合う〝ギャリア創生〟のフロアだ。就職活動を支援するキャリアセンターと課外活動の部室が一堂に連なるが、部室にこもらず、各クラブ同士の〝異業種交流〟を図ってもらおうとオープンスペースの学生ラウンジを設けた。学生と教職員、就活生と企業関係者らが気軽に集えるガラス張りのプロジェクトルームも備えている。

このほか本格的な調理器具をそろえ、料理を通した交流ができるキッチンやブックカフェ（4階）、可動式の座席（141席）を備え、音楽・演劇公演やガイダンス、セミナーなどに使用できる多目的ホール「iStage（アイステージ）」（地下1階）もあり、地域連携イベントの場としても期待されている。

学園創立者の平生釟三郎（ひらお・はちさぶろう）から名付けられた「Hirao Dining Hall（食堂）」。「Agora（アゴラ）」を取り囲むように設けられ、座席数は約1300席。朝・昼・夕と1日を通して仲間と食事を楽しむことができる

フィットネスマシンのほか、ボルダリングを楽しむことができるエリアも。シャワールームを完備し、学生の健康増進をサポートする

一方、施設の完成前から学生と設計コンセプトを共有し、有効利用のアイデアを募ろうと学内プロジェクトチームを結成した。昨年7月には白川台キャンパス（神戸市須磨区）のセミナーハウスで約100人の学生と1泊2日の合宿を企画。これをもとに施設のイベントを発案する学生グループ「iStaff（アイスタッフ）」が発足し、施設の活用方法を練ってきた。狭間部長は「毎日、施設のどこかで学生の自主的なイベントが行われるような場になれば」と話している。

「岡本キャンパスの結節点」「オープンとシェア」「アクセシビリティー」の3つのコンセプトに基づいて計画された。人物教育のクオリティー・リーダーを目指す甲南大学のキャンパスを象徴する存在となる。

キャンパスの結節点で大いに学ぼう

甲南大学長
長坂 悦敬

学校法人甲南学園は1919年の創立以来、創立者の平生釟三郎による教育理念「人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を啓発する」を掲げ、知育に偏ることなく、徳育と体育を重視する人物教育を進めてきました。

2019年には学園創立100周年を迎えます。その記念事業の一環で甲南大学岡本キャンパス（神戸市東灘区）に新たな複合施設「KONAN INFINITY COMMONS（コウナン・インフィニティ・コモンズ）」が完成しました。学生の自治会、文化会、体育会の活動の場として多彩な機能を備えています。

コンセプトは文字通り、キャンパスの「結節点」。総学生数約9000人という「ミディアムサイズの総合大学」にふさわしく、異なる学部の学生同士が集い、刺激し合い、持てる力を無限に発揮できる場になることを期待しています。

社会に出て活躍するためには大学で学んだ専門領域のスペシャリストであるだけでなく、人間力が求められます。正課授業はもちろん、課外活動を通した「隠れたカリキュラム」からも大いに学んでほしい。そこで培われたものは必ず自分の力になっていくはずです。

さらにポートアイランドキャンパス（神戸市中央区）と西宮キャンパス（兵庫県西宮市）とを結ぶ拠点としての機能も担います。昨年度から全学部の1年生を対象に共通基礎ゼミが始まりました。理系文系を問わず、横断的なグループでディスカッション能力を磨きますが、この鍛錬の場にもなります。

もう一つの柱は地域や卒業生との融合です。ぜひとも地元の皆さまの協力を得ながら、学生を育てる場にしていきたいと考えています。また、大学卒業後も一人一人を見守り、ライフサイクルで支えていきます。甲南教育の新たな100年に向け、伝統のうえにたゆまぬ革新を重ね、「人物教育の甲南」と評価される大学として、その使命を果たし続けていきたいと願っています。

甲南大学抄

甲南学園創立者の平生釟三郎は損保業界の近代化に貢献し、川崎造船の再建にも力を注いだ実業家でもあった。1925年に自らの教育観をこう語っている ▼「日本人も欧米人もその能力は似たりよったりだが、日本の教育は教えるだけでものを考えさせるということをしない。教わったことをそのまま書いて出せば100点、模倣すれば優等生だ。こんな知識は社会に出て3年もすればはがれ落ちる。これでは独創力など育たない。教育を根本的に改め、日本人が自己の道は自己が作る覚悟を持つに至らなければ、世界的な実業家が出ることは不可能である」。今の時代にとっても重要な教訓と受け止めたい ▼人間は生きていく中でさまざまな人と出会う。お互いの立場や事情はあっても相手を慮（おもんぱか）り、真心を持って接する姿勢が求められる。社会を生きるうえで頭に詰め込んだ知識を披露するよりも相手を思い、自分の意見を伝え、表現することが重要だ。それは平生が言う「自己の道」を作る第一歩になる ▼本学岡本キャンパスに誕生した「iCommons」はさまざまな人が集い、語り合う場でもある。そこでは互いの感情が交わり、新たな思いが芽生えるはずだ。時に起こる意見の対立、何かを成し遂げたときの喜び、それらは全て人が人と接するからこそ生まれるものである。また、時には一人で思いに耽（ふけ）り、自分と向き合い、未来に夢を馳せるのもいい。そんな多彩なシーンが浮かんでくる ▼いずれにせよ、この施設から生まれる出会いが、そこにいる人たちを大きく成長させてくれるだろう。「自己の道」を切り開ける人物が育っていくことを願っている。（和）

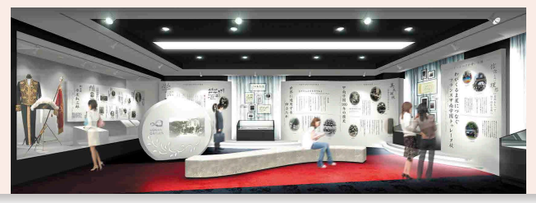
甲南学園 学園史資料展示室 リニューアルオープン！

甲南学園の学園史資料展示室（1号館1階エントランスホール内）が全面的にリニューアルオープンした。

阪神・淡路大震災から復興し1号館に学園史資料展示室が開設されたのは1997年のこと。以来20年にわたり学内外へ向けて、創立者 平生釟三郎関連の常設展示を中心に、貴重な学園史資料が公開されてきた。

今回は創立100周年記念事業の一環として、同窓会の全面的な支援を得ながら大幅に改装された。平生釟三郎の生涯や功績、学園のあゆみ、教育理念などが写真や映像によって分かりやすく紹介されているほか、甲南のルーツである旧制甲南中学校・高等学校が重要な展示テーマに据えられており、その歴史を後世にしっかり伝えていきたいという甲南学園の強い思いが感じられる。

担当する総務部の溝上課長補佐は「100年にわたる歴史の重みも感じられる空間をめざしました。新しい学園史資料展示室が、甲南を愛してくださる全ての皆様の連帯感や誇りを醸成できれば」と意気込む。



◎開室時間：
平　日 9時～17時
土曜日 9時～13時
◎お問い合わせ：
甲南学園総務課 学園史資料室
☎078-435-2629

OPEN CAMPUS
甲南大学秋期オープンキャンパス
10/1（日）開催
◎岡本キャンパス
午前10時～午後4時
◎西宮・ポートアイランドキャンパス
正午～午後4時
◆お問い合わせ
甲南大学入試センター
☎078-435-2319

甲南フェス in iCommons
（ホームカミングデー）
2017年度オール甲南の集い
大学同窓会設立60周年記念祭
10/15（日）開催
午前10時20分～午後6時
◎岡本キャンパスにて
◆お問い合わせ
甲南学園広報部
☎078-435-2314
甲南大学同窓会
☎078-842-0357